

表4-5 継続監視の調査結果（令和元年度）

①基準超過地区

地区名	汚染物質 (環境基準)	汚染 発見年	調査結果		これまでの調査による濃度変化		
			最高濃度検出 井戸の年平均 値(mg/L)	基準 適合	過去の 最高検出 濃度 A(mg/L)	最高濃度検出 井戸での最近 2年間平均値 B(mg/L) 注4	B/A ×100 (%)
1 福井市麻生津	砒素注2 (0.01mg/L)	H16	0.016	×	0.082	0.014	17
2 越前市池ノ上		H30	0.15	×	0.15	0.15	100
3 越前市塚町・三ツ屋		H12	0.021	×	0.031	0.019	61
4 越前市長尾町・戸谷町		H12	0.010	○	0.018	0.011	61
5 若狭町東部		H 9	<0.005	○	0.16	<0.005	—
6 高浜町菌部		H 2	0.041	×	0.044	0.025	57
7 小浜市駅前町注1	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	H20	<0.004	○	0.022注3	<0.004	—
8 福井市石橋町注1	トリクロロエチレン (0.01mg/L)	H10	0.001	○	0.017	0.001	6
9 越前市吉野		H元	0.031	×	0.11	0.035	32
10 越前市大虫		H 2	<0.001	○	0.12	<0.001	—
11 越前市米口町		H10	0.010	○	0.17	0.013	8
12 鯖江市豊		H 2	0.017	×	0.064	0.019	30
13 鯖江市神明南部		H 4	0.11	×	0.37	0.11	30
14 鯖江市立待南部		H 7	0.003	○	0.054	0.003	6
15 鯖江市立待北部		H 8	0.006	○	0.12	0.005	4
16 鯖江市上河内町		H 8	0.001	○	0.31	0.001	0.3
17 鯖江市立待西部		H 8	0.004	○	0.16	0.009	6
18 越前町小曾原(北部)注1	H10	<0.001	○	<0.002	<0.001	—	
19 福井市新田塚注1	テトラクロロエチレン (0.01mg/L)	H19	<0.0005	○	0.049	<0.0005	—
20 福井市美山町		H19	0.0094	○	0.019	0.0081	43
21 敦賀市布田町		H11	0.0054	○	0.021	0.0049	23
22 越前市北府		H元	0.0071	○	0.030	0.0089	30
23 大野市新町		H元	0.0055	○	0.065	0.0041	6
24 鯖江市本町		H 5	0.12	×	0.38	0.11	29
25 永平寺町牧福島		H 4	<0.0005	○	0.087	<0.0005	—
26 小浜市下竹原	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	H17	4.4	○	45	5.0	11
27 高浜町立石		H15	1.3	○	48	1.2	3
28 鯖江市水落	六価クロム (0.05mg/L)	H12	0.17	×	0.54	0.18	33
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	H15	2.9	○	28	3.3	12
29 高浜町東三松	砒素注2 (0.01mg/L)	H12	0.007	○	0.032	0.006	19
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)		5.3	○	51	5.1	10
30 鯖江市立待東部	1,1-ジクロロエチレン (0.1mg/L)	H 7	0.007	○	0.13	0.015	12
	トリクロロエチレン (0.01mg/L)		0.005	○	0.099	0.007	7
31 越前市王子保	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	H 6	0.034	○	0.097注3	0.033	—
	トリクロロエチレン (0.01mg/L)	H 2	0.002	○	0.11	0.002	2
32 越前市家久町	砒素注2 (0.01mg/L)	H19	0.010	○	0.018	0.007	39
	総水銀 (0.0005mg/L)		0.014	×	0.033	0.015	45
	ベンゼン (0.01mg/L)		0.079	×	0.11	0.080	73
	クロロエチレン (0.002mg/L)		H21	0.0049	×	0.032	0.0038
33 鯖江市蒔生田町	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	H11	0.006	○	0.073注3	0.006	—
	トリクロロエチレン (0.01mg/L)		0.003	○	0.11	0.003	3
34 越前町小曾原(南部)	クロロエチレン (0.002mg/L)	H25	<0.0002	○	0.0070	<0.0002	—
	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	H24	<0.004	○	0.30注3	<0.004	—
	トリクロロエチレン (0.01mg/L)	H10	0.006	○	10	0.005	0.05

注1 環境基準の超過が工場敷地内に限定された地区

注2 砒素による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられる

注3 1,2-ジクロロエチレンは、平成21年以前に測定を実施したものについては、シス体のみの値を記載

注4 地区の令和元年度の最高濃度検出井戸における最近2年間(平成30年度、令和元年度)の平均濃度

②基準以下地区

地区名	汚染物質 (環境基準)	汚染 発見年	調査結果		これまでの調査による濃度変化		
			最高濃度検 出井戸の年 平均値 (mg/L)	基準 適合	最高検出 濃度 A(mg/L)	最高濃度検出 井戸での最近 2年間平均値 B(mg/L)	B/A ×100 (%)
1 坂井市坂井町清永	砒素 ^{注1} (0.01mg/L)	H13	0.006	○	0.008	0.006	75
2 坂井市春江町堀越		H21	0.007	○	0.007	0.006	86
3 坂井市三国町黒目	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	H23	<0.02	○	0.02	<0.02	—

注1 砒素による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられる。